

# 物流におけるIE活用の進め方 物流IE実践セミナー

～「カン」から「科学」へ～



**会期** 2017年8月9日(水)・8月10日(木) 10:00～17:00(2日間)

**会場** 日本ロジスティクスシステム協会 会議室(東京・港区)

**講師** 1日目: **福島和伸氏** 城西大学 現代政策学部 教授  
2日目: **野田洋史氏** HI研究所 代表

**対象** 物流部門リーダー、センター長、物流企画・運営・改善スタッフ、生産管理スタッフなど

## 参加のおすすめ

物流現場における様々な作業(物流作業)には、ムリ、ムダ、ムラが存在し、これが極わずかなことであっても、多人数の現場スタッフが毎日繰り返すと、積み重なって大きなロスとなります。そのため、これまでの「カン」と「ケイケン」のみに頼った物流現場改善ではなく、物流作業を定量的に捉えて、改善することが重要となります。

本セミナーでは、IE(インダストリアル・エンジニアリング)という科学的手法の物流現場での活用の仕方や作業分析手法について、講義とグループ演習を通じて実践的に学んでいただき、貴社の物流作業の生産性を向上していただくことを目的としています。

物流作業の改善や生産性向上へ熱意のある方々のご参加をお待ちしております。

## プログラム

【電卓をご持参ください】

### 1日目

#### 1 物流IEとは

- 物流を改善するインダストリアル・エンジニアリング
  - (1) 物流IE改善の対象分野
  - (2) IEアプローチによる顧客サービスの向上と生産性の向上

#### 2 物流作業を定量化する

- 物流作業の標準時間をいかに設定するか
  - (1) 仕事を測るものさし: 標準時間
  - (2) 作業分析の方法
  - (3) 標準作業手順と標準時間設定の具体的方法
  - (4) 時間研究とPTS(規定時間標準)法の進め方
  - (5) 簡単に使える物流作業の標準時間データ(STD)の作り方
  - (6) 余裕率の適用
  - (7) 標準時間の用途

#### 3 標準時間の適用事例を学ぶ

- 作業計画管理と作業料金設定
  - (1) 物流センターにおける作業計画システム
  - (2) 作業能率管理の方法
  - (3) 物流作業料金の設定

演習 標準時間をもとにした物流作業料金計算

### 2日目

グループ演習

#### 4 現状の作業人員ははたして適正か

- 作業改善の進め方
  - (1) 作業改善の基本手順
  - (2) 改善アイデアを出すコツ
  - (3) M-Mチャートの書き方

演習 VTRによる作業分析

演習 M-Mチャートを使った作業分析、改善案作成

- 作業分析
- グループディスカッションによる改善案検討
- 改善案の発表
- 講評

#### 5 物流ABC(活動基準原価計算)のための作業分析

- (1) 物流ABCとは
- (2) 物流ABCの手順
- (3) 作業分析の進め方

演習 物流センター作業の物流ABC

- 作業のアクティビティやオペレーションの分類
- 発表、講評

## 講師ご紹介

ふくしまかずのぶ

**福島和伸氏** 城西大学 現代政策学部 教授

略歴

早稲田大学大学院修士課程(工業経営学専攻)修了後、松下電器産業(株)生産技術研究所勤務。日本能率協会チーフコンサルタントを経て、現職。専門は物流・生産部門等の生産性向上や、SCMなど。「物流IEの基礎」(同友館)他著書多数。

のだひろし

**野田洋史氏** HI研究所 代表

略歴

旭化成(株)にて8年間物流部長を務めた後、(株)カサイ経営に入社。2006年、HI研究所設立、現在に至る。製造部にて生産管理、情報システム部にて生産管理・原価管理のシステム開発、物流部にてシステム設計や物流効率化等、種々多様な業務を担当。

# 物流IE実践セミナー

～「カン」から「科学」へ～

## 参加申込規程

### 参加料

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会  
**総額 64,800円** (参加料 60,000円+消費税 4,800円) / 1名

**会 員 外**  
**総額 86,400円** (参加料 80,000円+消費税 6,400円) / 1名

(注) 昼食費は含まれておりません。

### 参加定員

**30名** (定員になり次第締め切らせていただきます)  
 ※最少催行人数: 10名

### 参加申込方法

●WEBまたはFAXで受け付けています。

#### WEBの場合

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。

トップ → 資格講座・セミナー → セミナー

※当協会のホームページは [www.logistics.or.jp](http://www.logistics.or.jp) または「JILS」で検索してください。

#### FAXの場合

下記の申込用紙に必要事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

【開催日直前のお申し込みについて】

- 開催間近のお申し込みについては、事務局へお問い合わせください。
- 定員に余裕のあるときのみ当日受付も行いますので、事前に事務局にご確認のうえ、直接会場受付へ申込書または名刺をご持参ください。

### 参加料支払い方法

- 請求書は原則として合計金額を参加者の最上段(氏名1)の方にお送りいたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- 請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までをお願いいたします。(開催後になる場合は、参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

### 【お願い】

- 参加予定の方のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。なお、代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。

(注) キャンセルはFAXでのご連絡のみ申し受けます。

### 【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催日初日を含まず起算)……参加料(消費税を除く)の30%  
 開催前日および当日……参加料(原則として消費税を除く)の全額

### ご 注 意

- テキストは会場でお渡しいたします。テキストのみの販売はいたしておりません。
- 録音機、カメラ等の持込はご遠慮ください。
- 受講日の1週間前までに参加証が届かない場合は、事務局までご連絡をお願いいたします。

### 参加申込・問い合わせ先 / 講義会場

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 業務管理部

東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3階  
 TEL. 03-3436-3191 FAX. 03-3436-3190



### 交通のご案内

- ゆりかもめ  
「竹芝駅」西口より徒歩3分
- JR  
「浜松町駅」南口より徒歩5分

## 参加申込書 参加申込FAX▶ 03-3436-3190

BA-1722

## ● 物流IE実践セミナー ●

～「カン」から「科学」へ～

開催期日 2017年8月9日(水)・10日(木)

フリガナ 会社名・事業所名				<input type="checkbox"/> 協会会員 <input type="checkbox"/> 会 員 外		参加料のお支払いが開催後になる場合は明記下さい。		
				支払予定日:		月	日 予定	
参 加 者	フリガナ 氏名 1	所属・ 役職名		TEL.	-	-	受付NO	
	所在地: 〒	-	都道 府県	FAX.	-	-		
			e-mail					
	フリガナ 氏名 2	所属・ 役職名		TEL.	-	-	受付NO	
所在地: 〒	-	都道 府県	FAX.	-	-			
		e-mail						
参加料合計				名	円 (氏名1の方へ請求書と参加証をお送りいたします)	受付日	請求日	請求書NO
協会への連絡事項								

### 個人情報の取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(<http://www.logistics.or.jp/privacy.html>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本講座に関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。